

アグリウッドの特長



「おコメの国のプラスチック」

環境にやさしいばかりでなく、安価で、増量剤としても使えます。容器包装リサイクル法のプラスチック類（バイオマス率50%以上の場合）とならず、再生コストを負担する必要がありません。

食品衛生法上も、バイオマス率50%以上の場合、紙や木などと同様の扱いとなります。

呼吸性があり、やさしい肌触りで、静電気がおきにくい。

籾殻とお米の組合せで、更に、安価で実際性の高い



ドラマ「派遣の品格」にバイオマス製のお弁当箱が出演

アグリウッド資源米タイプ

お米と籾殻の割合、用途に応じて調整することが可能です。
また、籾殻の割合、用途に応じて調整することが可能です。

[アグリウッド資源米タイプに関する詳細はこちら](#)



アグリウッド木粉タイプ

お米と籾殻の割合、用途に応じて調整することが可能です。
また、籾殻の割合、用途に応じて調整することが可能です。



アグリウッド 粗穀タイプ

お米と籾殻の割合、用途に応じて調整することが可能です。
また、籾殻の割合、用途に応じて調整することが可能です。



1) 低コスト

石油系プラスチックと同等、ポリ乳酸プラスチックよりも低価格なバイオマスプラスチックです。

2) 焼却処理ができる

主な原料はバイオマスなので「燃やせるごみ」として扱えます。

3) 安定供給

石油相場に影響される従来のプラスチックとは違い、木粉、米粉などの国内資源を活用できるため低コスト、安定供給を実現。

4) 汎用プラスチックと同じように扱える

ポリ乳酸プラスチックなど植物系プラスチックが解決できていない
耐久性、耐熱性、加工性を石油系プラスチックとほぼ同等の性能を実現。

5) カーボンニュートラル

植物由来を原料としている為、焼却時の発生エネルギーが低くCO2を増加させません。

石油系樹脂と同等価格、増量剤としても使えます

主原料をバイオマス50%以上にする事で、容器包装リサイクル法の対象とならず、再生コストの負担がなくなります。

食品衛生法上も、バイオマス率50%以上の場合紙や木などと同様の扱いとなります。

呼吸性があり、やさしい風合い、また植物由来なので静電気がおきにくい

既存の金型や成形機を利用できますので、設備コストがかかりません。